

としょ館たより 令和5年度 第4号

令和6年2月29日

卒業生のみなさんへ

読書から得られるもの【スマホ時々読書】

読書をすることでさまざまな知識を得られるチャンスが生まれます。読書をしない人よりも、世界を見る視野が格段に広がります。視野が広がることで、自分が目指す人や場所などが増え、こんな人生を歩みたいという夢も膨らむでしょう。そして読書で膨らんだ夢を実現するためにも、読書からの学びが必須となります。

嫌な人と関わりたくない時でも、心に余裕を持てるだけの知識や知恵があれば簡単に脱出できますし、そもそもトラブルに巻き込まれる機会も格段に減らすことができます。

読書をすることで、さまざまな成功者の思考や行動を学ぶことができます。

この機会に読書の時間の大切さを考えてみましょう。



情報格差と情報リテラシー

【3月3日に高津にモスバーガーができるらしいよ。】

【3月28日で、益田場外発売所が廃止されるらしいよ。】

情報を知っているか知らないかで、得した気分になったり、損した気分になったりすることはよくあることです。でも、……

【〇〇の手続きをすると支援金がもらえるらしいよ。】とか

【〇〇を申請しないと税金が高くなるらしいよ。】などとなると、もはや気分の問題ではなくなります。必要な情報を正しく手に入れるためのツールを持つことや情報を共有できる仲間がいることは生きていく上でとても大切なことです。**今までは、周りの大人がやってくれた事を今度はあなたがやらなければならないのです。**知らなかった、忘れていたでは済まされないことが起こりかねません。会社であつたり自治会であつたり、生活するためのルールや負担をよく知り、間違えないようにしなければなりません。世の中の動き・情報に敏感になってください。

ただし！手にした情報がすべて正しいかどうかを確認することも大切です。ダメされないことです。世の中には悪い大人もいます。平気でウソをつく人もいます。大人になるとは面倒くさかったり、自分で考えなければならないことばかりです。何もしなかったら、自分が困るだけです。大変だけど頑張ってください！

【読んでみよう！】 『ネット情報におぼれない学び方』 梅澤貴典著 岩波ジュニア新書

『ネットとSNSを安全に使いこなす方法』 ルーイ・ストウエル著 東京書籍

